

(様式1)



山口市

報道資料

令和3年10月1日

| | |
|---------|---|
| 1 件名 | 令和3年度山口市消防本部救急技術確認訓練の開催について |
| 2 日時 | 令和3年10月11日(月)・12日(火)・13日(水) 各日とも8時30分から13時15分まで |
| 3 場所 | 山口市南消防署(山口市小郡前田町1番16号) |
| 4 内容 | <p>救急活動におけるプロトコル(≒活動上のルール)の理解、救急救命処置の手技向上、多数傷病者発生時の対応要領の熟達等について、日ごろの訓練成果を確認し活動要領の統一を図るため、救急救命士を対象とした全体訓練を開催します。</p> <p>訓練方式は、1チームあたり4～5名で編成された各日4チームが、異なる4つのブースで順番に訓練を実施する周回方式とし(令和元年度以来2回目)、内容には新型コロナウイルス感染症に対応した気道確保器具の使用も含まれます。</p> <p>○訓練参加者等 訓練対象：市内の各消防署所に勤務する救急救命士 参加人数：3日間合計76名(訓練スタッフを含む)</p> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none">・訓練の詳細については、別添資料を御参照ください。・報道関係者様の駐車場は、南消防署敷地内に御用意します。 |
| 5 出席者 | 【消防本部】救急課長、主幹以下消防職員 ※来賓の参加予定はありません。 |
| 6 問い合わせ | 消防本部救急課(担当：藤本) Tel 083-932-2604 |

令和3年度山口市消防本部救急技術確認訓練

1 目的と概要

救急活動におけるプロトコル（≒活動上のルール）の理解、救急救命処置の手技向上、多数傷病者発生時の対応要領の熟達等について、日ごろの訓練成果を確認し活動要領の統一を図ることを目的とします。

訓練方式は、1チームあたり4～5名で編成された各日4チームが、異なる4つのブースで順番に訓練を実施する周回方式とし（令和元年度以来2回目）、内容には新型コロナウイルス感染症に対応した気道確保器具の使用も含まれます。

2 訓練実施日

令和3年10月11日（月）・12日（火）・13日（水）

各日とも8時30分から13時15分まで

3 訓練会場

山口市南消防署（山口市小郡前田町1番16号）

4 進行予定

| | |
|--------|---------------------|
| 8時30分 | 救急課長挨拶・オリエンテーション |
| 8時45分 | 第1訓練開始（訓練55分・準備10分） |
| 9時50分 | 第2訓練開始（　　　　　〃　　　　　） |
| 10時55分 | 第3訓練開始（　　　　　〃　　　　　） |
| 12時00分 | 第4訓練開始（　　　　　〃　　　　　） |
| 13時00分 | 救急課長講評・資器材整理 |
| 13時15分 | 訓練終了 |

5 訓練内容

各ブースでの訓練内容は、以下のとおりとします。

| | 1ブース | 2ブース | 3ブース | 4ブース |
|------|--------------------------|----------------|----------------------------|----------------------|
| 訓練項目 | 気道確保 | 静脈路確保 | 多数傷病者 | 口頭指導 |
| 内容 | 感染防止に留意し気管内へのチューブ挿入等を行う。 | 点滴や薬剤投与の手技を行う。 | 先着救急隊の役割を確認し、傷病者のトリアージを行う。 | 傷病者への通報時口頭指導要領を確認する。 |

参考写真(令和元年度)

写真No.1

1



写真No.2

2

